



年頭のあいさつ 松井まちづくり協議会長 安田敏男



地域のことは地域で決めよう
『謹賀…信念』あけましておめでございます。

松井まちづくり協議会は、「自治交流」「健康福祉」「安心安全」「環境自然」「文化体育」の五部会の活動も素晴らしく、特に、「歴史文化・自然環境遺産認定事業」や「M 級グルメ創造事業」「市民公募委員登用」「各自治会活動掲示コーナー」などなど、藤本正人市長はもとより、市内の他地区からも高い評価をいただいております。関係各位に心から感謝しております。

そうした活動に加えて、4年後の東中学校創立75周年に合わせて、校名を松井の地区名を冠した『松井中学校』に名称変更

していこうという取り組みも展開していくことになり、「地域のことは地域で決める」というまちづくり協議会の原点の運動であると確信しておりますので、今後ご理解ご協力をお願いいたします。

結びになりましたが、広報紙『まついむら』も創刊第10号となり、広報委員会スタッフ各位に感謝申し上げます。

特に齋藤徹委員長におかれては、社内報担当の経験もあることから、紙面全般をコーディネートしてくださり、完璧なデータを印刷業者に送るといった貢献により「安価」で出来ており、最高級の感謝を申し上げます。

松井の皆様、本年も明るく楽しく元気に頑張りましょう。

五部会会議を開催し 協議会事業を前進



健康福祉部会
(部会長 石井 福雄)

- 健康福祉部会
- ◇ 副部会長及び庶務の選任
- ◇ 福祉マップ作成と電子化
- ◇ 車いす講習
- ◇ 住民懇談会



安心安全部会
(部会長 森田進二郎)

- 安心安全部会
- ◇ 副部会長及び庶務の選任
- ◇ 遺産めぐりマップ作成と電子化
- ◇ 地域活動バックアップ



文化体育部会
(部会長 山崎 壽男)

- 文化体育部会
- ◇ 副部会長及び庶務の選任
- ◇ 松井遺跡めぐり
- ◇ 松井地域芸能祭



環境自然部会
(部会長 池田 一美)

- 環境自然部会
- ◇ 副部会長及び庶務の選任
- ◇ まちづくりセンター中庭芝生生育生
- ◇ 地域内の橋名称標示



自治交流部会
(部会長 中村 晴一)

- 自治交流部会
- ◇ 副部会長及び庶務の選任
- ◇ 自治交流部会メンバー増員
- ◇ スポーツフェスティバル改善策
- ◇ 高齢者・若年交流

松井地区みんなで長生きを祝う会を開催しました

9月17日（日）、松井まちづくり協議会構成団体を中心に編成された松井地区みんなで長生きを祝う会実行委員会（安田敏男委員長）主催で、「松井地区みんなで長生きを祝う会」が松井まちづくりセンターホールで開催されました。

開催当日は、台風の接近に伴い風雨が激しくなると報道されていましたが、前日急遽招集された実行委員会において、気象情報など情勢を分析し、委員全員で検討した結果、満場一致で開催続行を決定しました。



雨の中を来場された皆さん



例年通り松井地区の東西を午前・午後に分けた形で開催され、雨の中にもかかわらず、午前の部（西地区）は443名、午後の部（東地区）は225名、合計668名と、今までの「祝う会」の来場者数を大きく上回り、台風の影響を心配しつつ携わっていた実行委員みんなが安堵していました。

東西両地区とも、第1部式典では、安田実行委員長のあいさつ、森田道昭協議会顧問、松井地区選出の市議会議員の来賓祝辞があり、来場者の長寿を祝い、さらなる長生きを祈念していました。



私の長生きの秘訣午前の部
鈴木和雄さん・齋藤ナツさん



私の長生きの秘訣午後の部
岡本愛子さん・竹井宏さん

このあと、松井地区の例年の出し物「私の長生きの秘訣」と銘打ったご長寿男女お二方との対談へと移りました。対談を快く引き受けていただきステージに登壇していただいたのは、午前の部では鈴木和雄さん、齋藤ナツさん、午後の部では竹井宏さん、岡本愛子さんの四方で、お話の中でもおっしゃっていたように、「特に秘訣なんかないよ」が頷けるお元気さでした。



「松井地区みんなで長生きを祝う会」 式典風景

プールやウォーキング、カラオケなどの趣味やこれに伴う外出、お友達との談笑が知らず知らず身についた秘訣なんだろうと感心して聞き入ってしまいました。

休憩をはさみ、長寿者の皆さんにとって孫やひ孫にあたる、地元の幼稚園児・保育園児のお遊戯と中学生の吹奏楽による第2部アトラクションが始まりました。

午後の部のれんげこども園は台風の影響を考慮して出演できなくなってしまい、会場の中にはちょっと寂しそうなお顔を見せた方たちもいらっしゃいました。

幼稚園児の舞踊劇では目を細め顔をほころばせ、吹奏楽では、それぞれの中学校の生徒さんたちが趣向をこらした皆さんが知っている懐かしのメロディの演奏に口ずさんだり幸せいっぱいのお顔でした。



舞踊劇
所沢第二文化幼稚園



吹奏楽
東中学校



会場を埋め尽した
ご長寿の皆さん



吹奏楽
安松中学校

ご長寿の皆さん、来年もお元気な姿をお待ちしています。

松井地区スポーツフェスティバルが開催されました

雲一つない日本晴れの10月1日(日)、松井地区スポーツフェスティバルが開催されました。

これまでの松井地区スポーツフェスティバルは、松井まちづくり協議会の事業として単独開催が続いていました。

今回の開催は、東所沢和田公民館及び東所沢和田地区3自治会から、松井地区スポーツフェスティバルと東所沢和田地区体育祭の合同開催が提案されたことを受けて、早くから合同開催に向けた検討会が重ねられて、東所沢和田地区の皆さんを中心に多くの参加を得て、協議会が地域の事業との初めての試みとして実現されました。

それぞれが行っていた競技やお遊びなどを中心にプログラムが組み、各地区の5

団体の模擬店と共に、フェスティバルを盛り上げていました。

30m走、玉入れ、1500m走、パン食い競争、芋ほり競争、地域公民館対抗ペタンクなどの競技の最中でも、幼児・学童コーナーではスーパーボールすくい、金魚すくい、ヨーヨー風船つりなどにも参加でき遊ぶこともできました。

プログラム終盤では、固定競技として、ストライクアウト、グランドゴルフ、フライングディスク、空き缶つり、フリースローボールが行われ、老いも若きもそれぞれが熱中し楽しんでいました。

昼休みには、アトラクションとして安松中学校生徒の吹奏楽演奏が行われ、合同開催の盛り上げを担っていました。



30m走



玉入れ



芋ほり競争



パン食い競争

松井地区 文化歴史遺産・自然環境遺産認定現地調査

10月12日(木)、文化歴史・自然環境遺産認定委員会による認定候補の現地調査が行われました。

文化歴史遺産候補19件、自然環境遺産候補11件の内、すでに認定標識を設置し終えた文化歴史遺産11件、自然環境遺産5件に引き続き、認定が未完了の物件及び新たに候補として提案された物件計9件について、認定の是非及び認定標識設置予定場所などの調査を行いました。

現地調査を終えたこれら遺産候補は、遺産認定委員会及び役員会で更に検討を重ね、認定の是非、標識デザイン、標識設置スケジュールなどを決定していきます。

今回調査を行った遺産候補

- ◇熊野神社算額 (西新井町地区)
- ◇大くぬぎ (西新井町地区)
- ◇所沢飛行場駅跡 (旭町踏切付近)
- ◇国立所沢病院跡 (市民医療センター敷地内)
- ◇松郷開拓の碑 (松郷地区)
- ◇和田子育て地蔵 (下安松地区)
- ◇愛宕山 (下安松愛宕山地区)
- ◇長源寺四脚門 (下安松長源寺)
- ◇西原遺跡 (下安松西原地区)



熊野神社算額



大くぬぎ



所沢飛行場駅跡



国立所沢病院跡



松郷開拓の碑



和田子育て地蔵



愛宕山



長源寺四脚門



西原遺跡

松井まちづくり協議会カレンダーを作りました



松井まちづくり協議会では、昨年度に発行した「撃退7カ条！いろはカレンダー」が大変好評だったため、今年度も新しいバージョンのカレンダーを発行しました。

詐欺や悪徳商法も新手法かつ巧妙に変化しています。

そのような背景にあっても、怪しい電話や訪問を受けた時に、チラッと見ていただけて「もしや？」と安全な対応ができ、詐欺や悪徳商法を撃退し、被害を防ぐ一方法として利用していただきたいと思います。

松井まちづくりセンターで配布していますので、ご希望の方は窓口までお越しください。

**被害件数、被害額などの
不名誉なランクインを返上しましょう！**

平成29年に行った話題のまちづくり協議会事業



1月6日
松井地区新年祝賀会
227名出席



7月1日
定期総会・夏季セミナー・懇談会
171名出席



1月9日
所沢市松井地区成人のつどい
277名出席



9月17日
松井地区みんなで長生きを祝う会
668名出席



2月21日他
芝育成プロジェクト



10月1日
松井地区スポーツフェスティバル
806名参加



3月16日他
遺産認定現地調査・標柱設置

**文化祭
視察研修
ウォークラリー**

衆議院選挙、台風の影響、他諸般の事情で中止となりました。



6月17日
三世代まつり
664名参加

これからも、スポーツフェスティバルのように、地域の皆さんの活動と合同開催などを計画し実施していきます。

松井まちづくり協議会構成団体の紹介

柳瀬川をきれいにする会（環境自然部会）

会長 並木 常男

かつて生活排水による悪臭がひどく、自転車や冷蔵庫の不法投棄も絶えない松戸橋周辺の草刈やゴミ拾いを、1990年の発足以来約40名の会員が美化活動を続け、アユやサケの放流ができるほどの水辺環境を作り上げました。

また、同会は、住みよい地域社会の実現の

ため、地域住民が自主的に結成、地域活動団体と連携して、多くの人たちが積極的な実践活動を継続、運営していることに対して、埼玉県及び公益財団法人あしたの日本を創る会から、シラコバト賞、振興奨励賞をそれぞれ受賞しています。



柳瀬川清掃風景

編集後記

素晴らしい支えあいの地域づくりを目指して！

皆さん、明けましておめでとうございます。この時期、新年の抱負は？などと問われますが、考えた時期とそれを反省する時期とのギャップは大。不真面目な抱負は成就せずと知りつつ、新抱負を夢見る。

まちづくり協議会の活動は、好評判よりも地域の皆さんから「普通だね」の言葉で包まれた評価、そう！地域に溶け込んだ存在であり、活動の内容もごく普通のものを皆さんと共に考えていきたい。